

今月のテーマ



Evening Seminar

ここまでできる在宅医療！シリーズ③精神科在宅往診

川崎ファミリーケアクリニック精神保健福祉士 作間聡氏ご講演

2月27日、汐田総合病院会議室にて、「在宅医療はここまでできる」をテーマとし、川崎ファミリーケアクリニック精神保健福祉士、作間聡氏にご講演いただきました。51人の参加者で盛況に行われました。

川崎ファミリーケアクリニックは精神科在宅医療に特化しています。作間氏からは、精神疾患をお持ちの患者さんの内科入院の現状について、入院拒否や不十分な在宅準備のままでの急な退院や、再入院を断られるなど、患者さんを取り巻く厳しい現状の報告がありました。また、精神科訪問診療が必要な方の自宅は環境が悪いことが多く、ご家族にも精神疾患があり、介護力が低い場合などもあるため、入院中はできていた薬の管理が自宅ではできなくなったりするなど、様々な困難を抱えながら在宅生活送っている現状が報告されました。

精神疾患がある患者さんへの対応は、関係職員の対応方法を統一するための情報共有や、関係機関がどのような役割をもって関わっているかを相互理解することが重要と話されました。

見学 地域包括ケアに向けた新たな取り組み（埼玉）

2月13日、民医連さいたま西協同病院へ、新総合事業への対応など、先進的な取り組みを見学してきました。その一つに、退院後に利用できる公的サービスが少なく、在宅生活の困難が心配される患者を、入院中に組織担当者が訪問し、退院後のサービス利用につなげて暮らしを支える、「くらしサポーター制度」がありました。私たちにとっても、大変参考になりました。

セミナーなどのお知らせ

4月25日 5月10日 5月11日 **Live on Nutrition Seminar**
退院支援は、人生の再構築を支援すること～患者さんが望む栄養療法
在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子 先生
会場：汐田総合病院

3月29日 19:00- 鶴見川崎ケアサークルManaBee
地域に広める病診連携の取り組み～地域病院若手医師の在宅医療研修～
講師 悠翔会在宅クリニック川崎院長 宮原光興 先生 他
会場：ココファン横浜鶴見

4月20日 18:00- ここまでできる在宅医療④
講師 メディ在宅クリニック 高橋保正 先生
会場：汐田総合病院

メモリーカフェ

認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます♡

汐田総合病院 会場：ラウンジぴゅあ（病院2階）

3月9日（木）4月13日（木）14:00-16:00

うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

3月9日（木）4月13日（木）14:00-16:00

おすすめ書籍

「健康格差社会への処方箋」
著者 近藤 克則 出版 医学書院

社会・経済的因子による健康格差の実態とその生成機序を「健康格差社会」の言葉で明らかにした著者が、その後の研究や社会の動向を見つめ、「どうすべきか」を示す「処方箋」。格差の要因を示すだけでなく「格差対策に取り組むべきか」という判断の根拠をも提供し、その上で国内外で実証されつつある戦略を紹介する。医療政策関係者や公衆衛生関係者にとって必読の一冊。



スタッフのひとこと



今年度を振り返り、積み残しているものはいくつもあるものの、新年度には何か新しいことにチャレンジしてみたいと、つい考えてしまいます。身の丈を考えない、悪い癖なのですが、一方で、自身にとっては、活力にもなっているとも思えるのです。勉強は好きではありませんし、努力家などとは到底思えません、い一番に思いつくのが、どうしてもコレ。誰に宣言するわけではありませんので、ごっそりとマイペースに、日々感じている不足を補うため、それに役立つ知識を積み上げたいと考えています。KO



うしおだ総合ケアセンター
We aim to build a non-discriminatory
Community Care System that support all.